

環境 みらい

monthly column

2015



発行所

NPO法人環境みらい下関

〒751-0847 下関市古屋町一丁目18番1号

Tel (083)252-7220

Fax(083)252-7222

www.kankyo-mirai.jp

vol. 150

contents

- 巻頭コラム「環境・社会活動に
ホップ・ステップ・ジャンプ」
- 12月のリサイクル教室のご案内
- 環境部だより
- ニュース・Let's Study English

「環境・社会活動に ホップ・ステップ・ジャンプ」

NPO法人環境みらい下関 賛助会員

(株)下関大丸

業務推進部 永野 健治

最近特に、自然が猛威を振るう機会が増大しているように思う。ゲリラ豪雨に大型台風、異常気象をあげればきりが無い。これも地球環境に負担を与えてきた影響なのだろうか。

私の幼少期は、ゲリラ豪雨のように「バケツをひっくり返したような雨」が長時間降り続いていたか。あんなに大きな台風が頻発していたかと思うと、少なくとも現代のような状況ではなかったように思う。

地球環境を考えたとき、こうした事象を増大させないためにも「環境にやさしい取り組み」は個人、企業問わず不可欠な要素となっている。



昨今の事業活動では、「環境負荷低減、エコ活動、3R(リデュース・リユーズ・リサイクル)」など「環境にやさしい」は、当然の取り組みとして認知されつつ

ある。とも言う当社も、環境にやさしい取り組みを事業活動に反映し、更には社会貢献活動へも拡大していこうとする活動を段階的に進めてきた。

その段階を「ホップ・ステップ・ジャンプ」に例えると、まずは、ホップとして、「不要な照明は切る、無駄な流水はやめる、ゴミの分別を徹底する、用紙の使用枚数を削減する、アイドリングストップ」など、すぐ始められることから意識的に取り組んできた。

次にステップとして、「LED照明、低排出ガス・低燃費車」など長期間使用可能で、環境負荷低減に貢献できる設備の導入。また、クールビズやウォームビズなどの地球温暖化防止のための服装での勤務など、自社で取り組めることを実施してきた。

次のジャンプとし、3R(リデュース・リユーズ・リサイクル)などを視点にお取引と協力してのお引取りキャンペーンを展開。ご自宅でも不要になった「衣料品」をOFFチケットと引き換えにお引取りし、リサイクルへ、その収益金を被災地の子供たちの支援へ寄付する。または、ペットボトルキャップを集めて、「世界の子供たちにワクチンを届けよう」に参加し、こちらもリサイクルで得た収益をNPO法人を通じて世界の子供にワクチンを届ける活動などを進めてきた。

どれも、「省エネルギー」「廃棄物の削減」「環境負荷低減」「社会貢献」につながる取り組みとして進めているが、まだまだ取り組めることはあると思う。これからも意識をもって、次世代に住みよい環境を残していけるよう努めていきたい。

12月のリサイクル教室のご案内

曜日	日時	講座名 講師名	講座内容
火	1日・15日 10～14時	組みひも 津森 美智子	古布及び毛糸などを利用して、帯締めや各種ヒモ類を作ります。 持参する物:材料代 400円・裂き布・毛糸など・昼食 定員:10名
	8日 10～14時	廃食油で石鹸づくり 福井 和恵	環境にやさしい手作り石けんを作ります。 持参する物:材料代 150円・エプロン 定員:20名
	8日・22日 13～15時	和服のリサイクル 芳川 妙子	古着物や古帯を利用して、オリジナル作品を作ってみませんか。 持参する物:材料代 400円・ゆかた・着物・帯・裁縫道具 定員:15名
	8日・22日 10～12時	着付け 末永 由紀子	「着る」を貴方の目的やペースに応じてご指導致します。 持参する物:材料代 400円・着物・帯・その他小物・定員:10名
水	2日・16日 10～12時	布あそび 森田 芙路恵	古和洋服を利用して貴方の生活に役立つものを作ります。 持参する物:材料代 400円・不用の布・裁縫道具 定員:20名
	16日 13～16時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	持参する物:材料代 400円・30cmものさし・はさみ・洗濯バサミ 2個 綿で縦布(幅 10cm、長さ 60cm)34本 (幅 9cm、長さ 80cm)1本 (幅 2cm、長さ 35cm)4本 (幅 6cm、長さ 45cm)1本 定員:16名 18日と2日間できる方限定。
木	3日・17日 10～14時	古布で小物 永岡 ハツエ	古布で「季節の小物」を作ります。 持参する物:材料代 400円(材料代別)・裁縫道具・手芸用ボンド・軽食 定員:25名(2日間参加できる方限定)
	10日・24日 10～12時	パッチワーク 小笠原 典子	ミニタペストリー・バッグ・小物などを作ります。 持参する物:材料代 400円・裁縫道具・材料のハギレ 定員:25名
	10日・24日 13～15時	毛糸で小物 内田 チズ子	最初はアクリル毛糸でタワシを作ります。 持参する物:材料代 400円・アクリル毛糸・カギ針 6～7号 定員:20名
	10日・24日 13～16時	表具 森 宏司	掛け軸や色紙掛けを作ります。 持参する物:材料代 400円(材料代別) 定員:5名(2日間参加できる方限定)
金	4日・18日 10～12時	裂き織り 小笠原 典子	木綿や絹の古着を裂いて、バッグ・インテリアグッズを作ります。 持参する物:材料代 600円・木綿や絹の古着・ハサミ 定員:9名 ※織機持参者可※材料代は同じです
	4日 10～14時	染色(草木染) 新田 悦子	大判ストールを茜で染めます。 持参する物:材料代 5000円・エプロン・ゴム手袋・昼食 定員:6名
	18日 13～16時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	16日の続きから編みます。 2日間参加できる方限定。
土	5日・19日 10～12時	布のリフォーム 高田 和代	古い着物や衣類を蘇らせ、自分だけの一着を作ります。 持参する物:材料代 400円・裁縫道具・解いた服や着物 定員:15名
日	13日・27日 10～12時	ガラス工芸 木下 照親	ガラスに砂を吹き付け削り、オリジナル絵柄作品を作ります。 持参する物:材料代:1回 400円・ガラス製のコップ・鉛筆 定員:10名

◎教室の申込み方法◎

12月1日(火)午前10時～電話受付を開始します

<申込みが少数の場合及び、講師の都合等により中止や延期になる場合がありますので、ご了承ください>



海岸に流れ着いたゴミについて、 どれくらい知っていますか？

皆さんは海岸に色々なゴミが流れ着いている様子を見て、どの様に感じるでしょうか？下関市の海岸線の長さは全国でも屈指の長さで、市内には海水浴場もたくさんあり、夏には多くの方が海水浴を楽しんでいます。ですが、海水浴シーズンの終わった今、海岸には海から流れ着いたゴミが溢れています。



【流れ着いた漂着ゴミ（後浜海岸）】

これらの漂着ゴミの中には、日本のゴミだけでなく海外から流れ着いたゴミもあり、また、プラスチックやガラス、金属など、種類も様々です。こうした実態を把握するため、漂着ゴミを回収・分別し、種類別に個数や重さを調査する「海辺の漂着物調査」が、日本だけでなく中国、韓国、ロシアとも連携して実施されています。下関市でも、環境教育の一環として市内小学校が2008年から参加しており、今年も、小串小学校と誠意小学校の2校が参加し、後浜海岸と涌田海岸の2海岸で調査を行いました。



【小学生による調査の様子（後浜海岸）】

調査は、10m×10mに区切った区画の中に、どのようなゴミがどれだけあるかを調べます。子ども達が区画内にあるゴミを拾い集め、プラスチックや金属など8種類に分別し、その後職員により種類ごとに重量と個数を調べました。その結果…

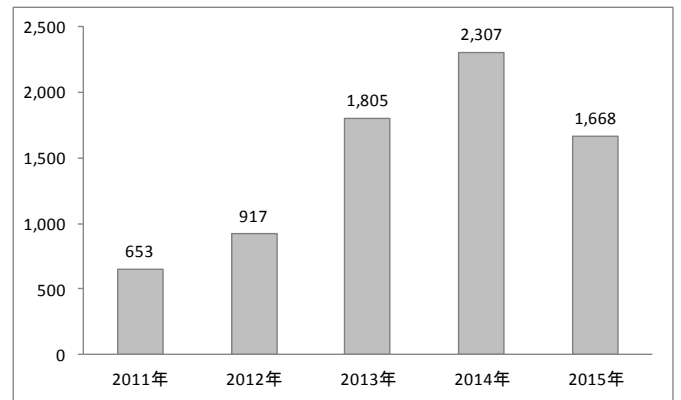
(単位：個)

	国内	海外	合計
プラスチック類	1,444	88	1,532
ゴム類	8	0	8
発砲スチレン類	74	1	75
紙類	5	0	5
布類	18	0	18
ガラス・陶磁器類	1	4	5
金属類	1	1	2
その他の人工物	23	0	23
合計	1,574	94	1,668

【漂着物の種類別個数（後浜海岸）】

種類では、プラスチックのゴミが圧倒的に多かったことが分かります。また、海外のゴミもありましたが、そのほとんどは日本のゴミでした。さらに、この5年間の調査結果を比較してみると…、

(単位：個)



【漂着ゴミの数の経年変化（後浜海岸）】

漂着ゴミの数は、今年は前年と比べて減っていますが、全体的には上昇傾向にあります。後浜海岸で調査を始めた2011年と比較すると、今年は2.5倍以上の数に増えています。

海外に漂着するゴミのほとんどが日本製という実態は、私たちが日常生活で出すゴミが海岸に流れ着いているということです。また、漂着ゴミはその全てが海岸で捨てたゴミというわけではなく、陸上で捨てたゴミが川や風によって海岸へと辿りつきます。

ポイ捨てを止め、ゴミを捨てるときはキチンと分別してゴミ箱に捨てる。当たり前のことをするだけで、私たちの海がキレイになり、美しい下関の海岸を後世に繋げることができます。

(2015.11.24)

心温かくなりました！！！！

車椅子で旅行された方よりホテル西長門リゾートの支配人の方へ下記のようなお礼のメールがありました。一部ご紹介したいと思います。ホテルの方と NPO 環境みらい滝部駅職員、計 3 名で車椅子の方の滝部駅での跨線橋昇降等のお手伝いをしました。

お世話になっています。中略
 先日、車椅子で大変お世話になりました、●●です。●●様や駅員さん達のお陰で一度訪れてみたかった「角島」を夕焼けの時間まで楽しむことができました。ありがとうございました。帰ってきてから調べて知りましたが、死ぬまで行きたい！世界の絶景 3 位だとか。道理で綺麗な絶景なはずですね。
 あの後、下関にもう一泊して次の日にバスと自走とフェリーで関門海峡をぐるりと回って東京に帰りました。下関も良い街なのでまた訪れたいと思いました。
 中略 また、角島に行けた際には顔を出しますので、よろしくお願いたします。先ずは、お礼までに失礼いたします。
 以下省略



環境みらい下関は、JR 滝部駅利用者に対し、「おもてなしの心」をもって観光案内に努め、利用者の利便性の向上を図り、駅舎を活用して豊北の魅力を全国に発信しています。また環境啓発啓蒙の拠点として、活動展開を行っています。

Let's Study English



「環境」の会話の中に、時々英語を耳にしますが、疑問に思われたことはありませんか。少しずつご紹介したいと思います。
今回は PPP です。(polluter-pays principle) 汚染者負担原則のことです。

環境汚染を引き起こす汚染物質の排出源である汚染者に発生した損害の費用をすべて支払わせることを意味しています。最初の P は *polluter* (名詞) 汚染を起こす人を意味します。er は接尾語でしばしばする人を意味します。例えば、ダンス *dance* をする人は *dancer*、運転 *drive* をする人は *driver* ですね。*pollute*(汚す) 人は *polluter* となります。

例： *The polluter should pay for the cost of the clean-up.*
 (汚染者はきれいにするための費用を払うべきです。)

他に *pollution* という名詞があります。汚染、公害を意味します。

例： *air pollution* (大気汚染)、 *water pollution* (水質汚染)
The level of pollution in the river was falling.

(川の汚染レベルは下がっていました。)
 動詞は *pollute* で、汚染する、汚すという意味です。

例： *The factory pollutes the air and water.*

(その工場は空気や水を汚染しています。)

例： *The fine was for the company's pollution of the air near its plants.*

(罰金は会社の工場近くの大気汚染のためです。)

Recycling also helps control environmental pollution by reducing the need for waste dumps.

(リサイクルすることは廃棄物を減少することで環境汚染を制御することに役立ちます。)

※日本における過去の事例は、ダイオキシン類の土壌汚染等環境に敏感になり汚染を無くしていく事が大切ですね。

一人一人が *polluter* にならないように何が出来るか考えてみましょう。

この続きは次月号に掲載の予定です。



しものせき環境みらい館

【ご利用案内】

開館時間 10:00-17:00

休館日 月曜日 (祝日の場合は開館し翌日休館)

(年末年始休館日 H27 年 12 月 28 日～H28 年 1 月 4 日)

交通案内 バス下関方面「稗田中央」より徒歩3分 川棚方面「垢田」より徒歩5分

〒751-0847 下関市古屋町一丁目 18 番 1 号

TEL083-252-7220 FAX083-252-7222

URL:<http://www.kankyo-mirai.jp> Mail:eco@kankyo-mirai.jp

